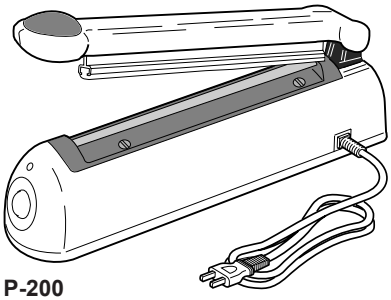
2018 年 9 月発行
第 9 改版　9.04J

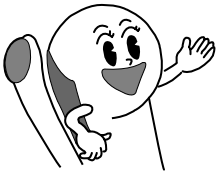
卓上型インパルスシーラー
ポリシーラー

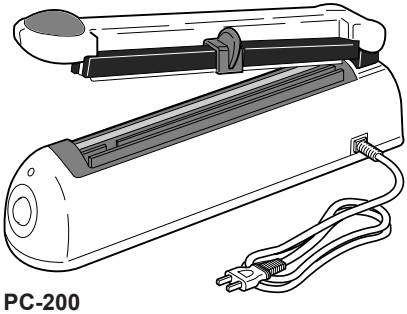
P/PC シリーズ
取扱説明書

商品コード
01101E
01201E
01301D
01351D



P-200
P-300





PC-200
PC-300

富士インパルス株式会社

http://www.fujiimpulse.co.jp

はじめに

このたびは、富士インパルスポリシーラーをご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、内容を理解された上で製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。充分に理解されるまで、作業は行わないでください。

この取扱説明書はいつでもご使用いただけるようにお手元に置いて大切に保管してください。

ポリシーラーシリーズは袋（フィルム）の材質に合わせて加熱時間を設定し、ピッというシール終了の合図音が鳴ってからレバーを上げると袋（フィルム）が焼けたり溶けたりすることなく美しい丈夫なシールができあがります。

ポリシーラーシリーズの設計内容に関する研究改良の結果、この取扱説明書の内容に、お買い上げ製品と詳細において異なる場合があり得ます。お買い上げの製品またはこの取扱説明書の内容につきましてのご質問がございましたら、下記までご遠慮なくお問い合わせください。

富士インパルス販売株式会社

本　　社	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7178-6402
大阪支店	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1234

本書の表示について

本書では人体や製品に損傷を与える危険性のあることや製品を正しく動作させたり、便利にお使いいただけることを述べた説明文に対して以下のマークで表示しています。

⚠ 注意　もし遵守しなかった場合、軽傷や物的被害が生じる可能性のあるもの。

⚠ 警告　もし遵守しなかった場合、死亡や重傷となる可能性のあるもの。

⚠ 危険　もし遵守しなかった場合、ほぼ確実に死亡や重傷となる可能性のあるもの。

注！　製品を正しく動作させるための注意や制限事項を表しています。誤った操作をしないため、必ずお読みください。

MEMO　製品を使用する時に知っておくと便利なことや参考になることを表しています。お読みいただくことをお勧めします。

本取扱説明書は、異電圧の製品兼用の取扱説明書です

以下の点をご留意の上、正しい取り扱いをお願いいたします。

各製品の電圧とプラグ形状は、取扱説明書の仕様表に記載しています。

ご使用になる前に必ずお買い上げ製品の電圧とプラグ形状をご確認ください。

1. お買い上げ製品の電圧は、製品本体に貼ってある製造番号を表示しているシールに記載されています。
2. プラグ形状を製品本体でご確認ください。

概ね下記のプラグの形状が主要な定格プラグです。

取扱説明書の説明文や、イラストでは、下記の主要な定格プラグで説明・表示しています。

⚠ 警告 国別仕様などにより電圧、プラグ形状が異なりますので、必ず、ご確認ください。

目次

1　仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
2　梱包内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
3　消耗部品の販売と補修部品セット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
4　正しい使用範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
5　警告・注意ラベルの貼り付け位置と内容説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
6　使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
安全にお使いいただくために ・・8
快適にお使いいただくために ・・10
その他の注意 ・・11
7　各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
8　電源コードの取出方向が左右いずれかに選択できます ・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
9　正しい使い方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
9-1　本体の設置 ・・15
9-2　電源コードの接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
9-3　タイマーでシール条件を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
9-4　袋（フィルム）をセットし、シールする ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
9-5　冷却時間をとる ・・17
9-6　シールのできあがり ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
9-7　PC-200 、PC-300 のカッター操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
9-8　作業終了後の点検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
10　消耗部品の交換方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
10-1　フローガラスシートの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
10-2　ヒーターの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
10-3　ガラステープ、サーコンシートの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
10-4　シリコンゴムの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
11　PC-200 、PC-300 専用部品の交換方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
11-1　カッターブレードの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
11-2　スポンジパットの交換 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
12　主な故障状況と対処方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
13　電気回路図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
分解図・部品表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29

1　仕様

P-200 シリーズ

商品コード	製品名	電圧 V	電力 W	シール幅 mm	シール長 mm	質量 kg	プラグ形状	機械寸法 mm 幅×長さ×高さ
01101E	P-200	100	250	2	200	2.2	⓫	72×310×180
01201E	PC-200	100	250	2	200	2.2	⓫	72×310×180

P-300 シリーズ

商品コード	製品名	電圧 V	電力 W	シール幅 mm	シール長 mm	質量 kg	プラグ形状	機械寸法 mm 幅×長さ×高さ
01301D	P-300	100	380	2	300	4	⓫	82×430×240
01351D	PC-300	100	380	2	300	4	⓫	82×430×240

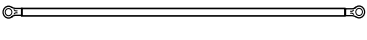
2　梱包内容

梱包を解かれましたら下記の梱包内容が入っているかご確認ください。
もし入っていなければ、お買い上げの販売店または弊社までその旨をお伝えください。

1　製品本体・・・1 台

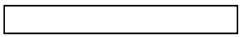
2　附属部品セット（予備交換部品）

各部品は等比率の大きさで描いていませんのでご注意ください。


2mm 幅ヒーター

溶断ヒーター

フローガラスシート


ガラステープ

カッターブレード

PC-200,PC-300 のみ附属

製品	P-200,P-300	PC-200,PC-300
2mm 幅ヒーター	3本	3本
溶断ヒーター	2本	2本
フローガラスシート	3枚	3枚
ガラステープ	2枚	2枚
カッターブレード	ー	2枚

3　その他

取扱説明書、検査合格票、愛用者カード

3　消耗部品の販売と補修部品セット

消耗部品は個々に販売していますが、（表：単独販売単位欄）それぞれを少量単位でセットした補修部品セット（表右欄）を購入されるとお得で便利です。
部品をお買い求めの際は、お買い上げの販売店へご注文ください。お買い上げの販売店が不明の場合は弊社までご連絡ください。販売店のご紹介をさせていただきます。

消耗部品	単独での販売単位	補修部品セットでの明細
ヒーター	10 本	3 本
フローガラスシート	10 枚	10 枚
ガラステープ	13mm 幅× 5m 巻または 10m 巻	15mm 幅 2 枚
シリコンゴム	1 本	1 本
サーコンシート	2 枚	1 枚

MEMO　P-200 シリーズ、P-300 シリーズで部品が異なります。部品を発注されるときは、ご使用の製品名称をお伝えください。

4　正しい使用範囲

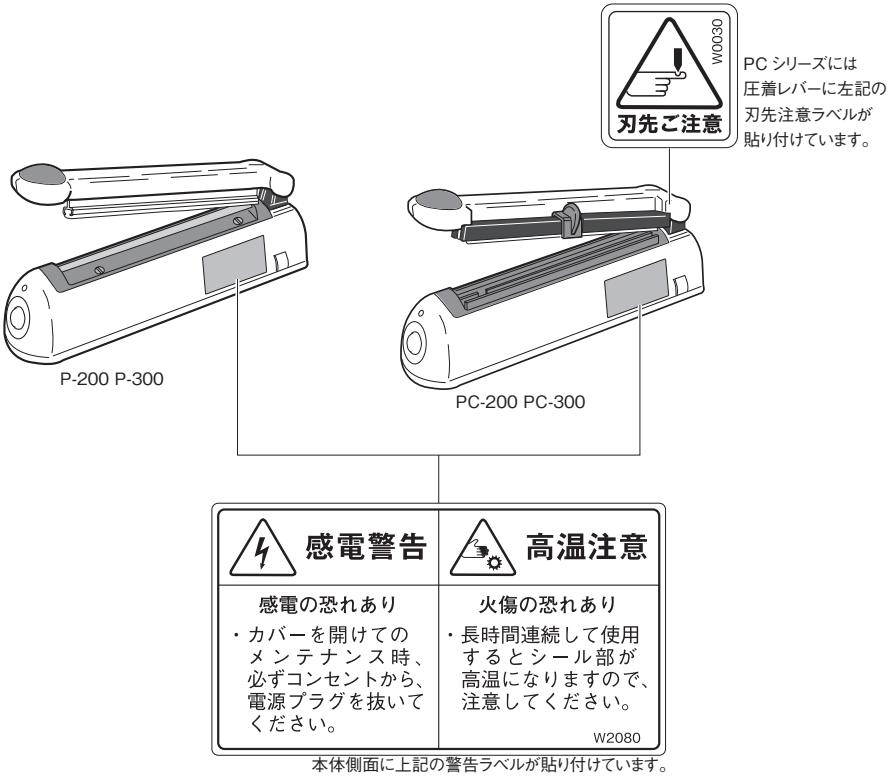
1　富士インパルスシーラーとは、袋やフィルム（熱接着対象物）を圧着レバー、シール受け等で挟み込み加圧した後、リボン状のヒーターへ大電流（仕様表記載の消費電力相当）を短時間流し、発熱させ、熱伝導により袋やフィルムを加熱、溶融し、加熱終了後、圧着部より放熱・冷却させ、封緘部をシールする装置のことを言います。汎用の包装材料には良好なシールが行えますが、極厚手のフィルム、スポンジ状のシート、溶着温度の高い材料に対しては適合しません。

2　ポリシーラーシリーズのシール可能な袋（フィルム）の厚さは下記の通りです。それ以上の厚さを持つ袋（フィルム）のシールはできません。無理に範囲外のシールを行うと製品を損傷させる可能性が高くなります。

加熱方式	ヒーター幅	袋（フィルム）の厚み
片側加熱式	2mm 幅または溶断ヒーター	2 枚合わせて 0.2mm 以下

5　警告・注意ラベルの貼り付け位置と内容説明

人体や製品に損傷を与える危険性のある場所に警告・注意ラベルを貼り付けて表示しています。具体的な貼り付け位置は下記の通りです。



本体側面に上記の警告ラベルが貼り付けています。

警告ラベルがはがれたり、紛失されたりした場合は、該当のラベルをご購入の上、上記位置に必ず貼り付けていただきますようにお願いいたします。

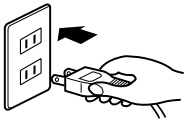
6　使用上の注意

安全にお使いいただくために

⚠ 警告　非常の際は、電源コードを抜いてください

ポリシーラーは、いくつかの安全装置を装備し、火災などが発生しないような設計を考慮していますがその全てが同時期に破損してしまった場合、加熱回路が遮断されずにヒーターの過熱によりフローガラスシートが燃える危険性があります。フローガラスシート部から煙や炎が発生した場合は、速やかに圧着レバーを押さえるのをやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告　電源は適正配線されたコンセントからお取りください



使用されるコンセントが取扱説明書の“仕様”に掲載している電圧・電力がとれることを確かめてからご使用ください。タコ足配線や、延長コード（コードリール）で使用されますと製品が正しく働かなくなるばかりか火災の危険性もありますので絶対にしないでください。規定電圧以外の電源に接続すると製品が故障します。

また、電源プラグをしっかり根元まで差し込んでからお使いください。

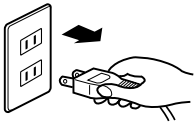
⚠ 警告　水物の包装には使用しないでください

ポリシーラーは防水対策を施しておりませんので、製品本体に水をかけたり、水物（汁物）の包装には絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となりたいへん危険です。

⚠ 警告　シール部に金属製の物を差し込まないでください

金属製の物を手で持ったままシール部に差し込み製品を作動させシール行程に入ると感電する危険性があります。

⚠ 警告　部品交換の時は電源プラグを抜いてください



消耗部品の交換は、日々のメンテナンスで必要となります。交換方法をこの取扱説明書に掲載していますが、間違った方法で行うとたいへん危険です。作業の前には必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、消耗部品の交換方法の手順で行ってください。

⚠ 警告 改造はしないでください

ポリシーラーをお客様で改造されたり、規定外の部品を装着されますと故障などの原因になるばかりかたいへん危険です。その場合に発生した機械の不調・故障及び事故などに対して弊社は保証の責任を負いかねます。

⚠ 警告 弊社指定の純正部品以外は使用しないでください

部品交換をされる時は、必ず弊社が販売している指定の純正部品をお使いください。

⚠ 警告 このような場所では使用しないでください

製品が故障する危険性がありますので、製品を下記のような環境では使用しないでください。

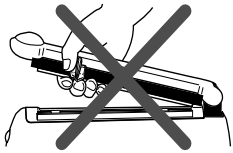
1　粉塵の充満している場所
2　常温ではない場所
3　湿度が高い場所

⚠ 注意 シール部に手をいれないでください

シール部は長時間使用されますと熱がこもって熱くなり火傷をする危険性があります。

⚠ 注意 PCの取り扱いに注意してください

PC-200 、PC-300 はカッターの刃が取り付けられていますので、持ち運びの時など右イラストのように持つと手や指を切る危険性がありますので、取り扱いの際には充分注意してください。



⚠ 注意 正しくお使いください

「9　正しい使い方」（→ P.15）をよくお読みいただき、ご使用ください。それ以外の方法でご使用になると故障の原因となり、たいへん危険です。

快適にお使いいただくために

● 加熱時間はシールができる最短の時間に設定してください

良好なシールができる最短の加熱時間に設定してください。不必要に加熱時間を長くすると（加熱目盛を上げると）フローガラスシートやガラステープなどの部品を傷め、ヒーター切れの発生につながります。また、電力浪費につながります。

● シール終了は、青ランプの消灯またはブザー音の後でレバーを上げてください

ポリシーラーは、加熱後、袋（フィルム）を挟み込んだまま袋（フィルム）を固める冷却時間が必要です。冷却時間が終了すると冷却ランプ（青）が消灯するのと同時にシールの終了合図音（ピッという音）が鳴ります。冷却ランプ（青）が消灯またはピッという音がしてからレバーを上げてください。冷却ランプ（青）が消灯またはシール終了音が鳴る前にレバーを上げると袋（フィルム）がちぢれたり、切れたりします。

● 消耗部品は定期的に交換してください

フローガラスシート、シリコンゴムは使用されるうちに破損し、美しく丈夫なシールができなくなります。部品交換の方法をよくお読みいただき、危険のない様に交換を行ってください。

● 長時間使用の場合は加熱時間に注意してください

長時間連続使用されますとシール部の温度が上昇し、シール条件が変わりますので、加熱時間を短めに調整をやり直してお使いください。

● 使用後は必ずきれいに掃除してください

フローガラスシート部にゴミ、ホコリが付いていますと、きれいにシールができないばかりか、ヒーターなどの消耗部品を傷めます。使用後は必ずきれいに手入れ・掃除を行ってください。

その他の注意

● 量産前には充分なシールテストを行ってください

袋（フィルム）の種類により必要な加熱、冷却が変わってきますので、はじめにテストを行い最適な条件を見つけ出してからご使用ください。特に密封性を高くする場合は、充分にシールテストを行ってください。

● ポリシーラーはインパルス方式のシーラーです

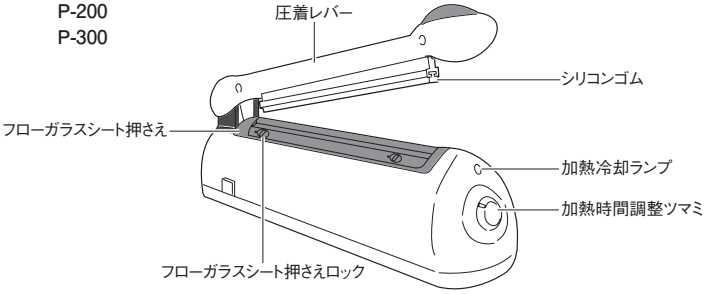
電源プラグをコンセントに差し込んで時間が経過してもシール部が熱くならないのは故障ではありません。
ポリシーラーはインパルス方式のヒートシーラーですので電源プラグをコンセントに差し込んだだけではシール部は熱くなりません。加熱工程の時だけ（レバーを押し下げてマイクロスイッチがONになった時だけ）瞬間的に通電し加熱されるからです。ただし、長時間の連続使用で、シール部が蓄熱して熱くなる場合があります。

● 異常加熱に対する安全装置

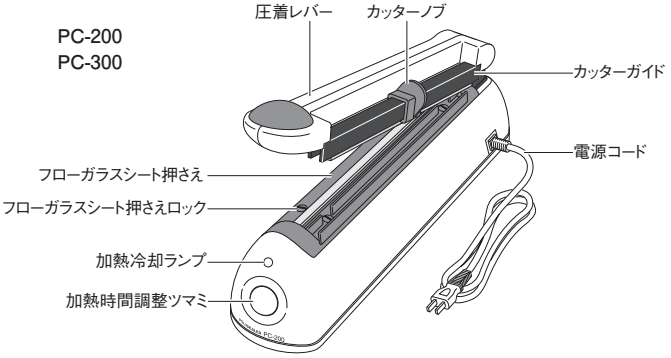
加熱タイマーの故障で異常加熱（連続通電）状態になっても約3秒で回路を遮断する装置が組み込まれています。異常を感じたら「12　主な故障状況と対処方法」（→ P.26）に記載されている修理・処置方法を参照して、修理を依頼してください。

7　各部の名称

P-200
P-300

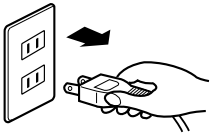


PC-200
PC-300



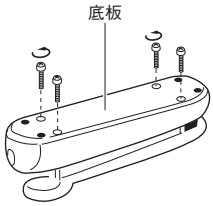
8　電源コードの取出方向が左右いずれかに選択できます

P 、PC シリーズの電源コードは、作業場の環境や作業上の都合に合わせてフレーム側面左右いずれかに取り付け方向を選択することができます。工場出荷時にはタイマーツマミ側から見て右側に取り付けています。表紙イラストをご覧ください。
付け替え作業はシーラーの底板を取り外す作業が必要となりますので、下記の手順をよくお読みいただき、作業を行ってください。

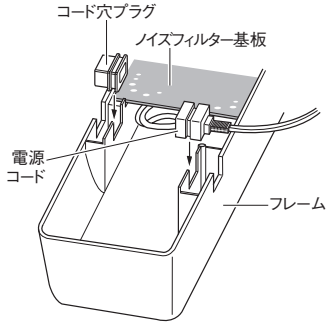


必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

1　シーラー本体を裏返し、底板を止めているビスをプラスドライバーで緩めて、底板を取り外してください。

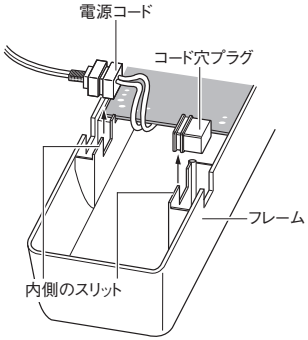


2　電源コードとコード穴プラグをフレームから外します。



3　電源コードとコード穴プラグを最初に付いていた箇所とそれぞれ反対側にセットします。電源コード、コード穴プラグの溝をフレームの「内側のスリット」に合わせて差し込んでください。付け替え作業はノイズフィルター基板を取り外すことなく行えます。

4　1 で外した底板を確実にビスで止めて固定します。



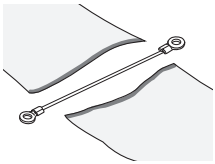
⚠ 警告　電源コードが電極やスイッチレバー（分解図・部品表をご覧ください）等に緩衝すると断線や漏電の恐れがありますので、電源コードの取り回しに注意して作業を行ってください。

9　正しい使い方

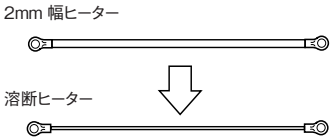
製品を使用される時は以下の『正しい使い方』をよくお読みいただき、お使いください。
以下の方法以外の操作方法で使用されますと故障の原因となり、たいへん危険です。

■ 溶断シールを行われる場合は下記の説明をお読みいただき溶断ヒーターに交換してください。

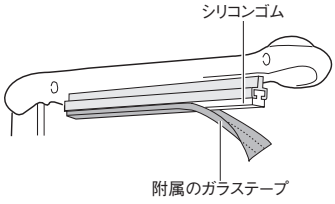
MEMO 溶断シールは丸線の溶断ヒーターで袋（フィルム）を断ち切るシール方法です。



1　工場出荷の時にセットされているのは2mm幅ヒーターです。「10-2　ヒーターの交換」（→ P.21）を参照して、附属品の溶断ヒーターに取り替えてください。



2　溶断シールは、通常のシールよりも高い熱が発生します。消耗部品の傷みを抑えるためにシリコンゴムの上に附属品のガラステープを貼り付けてください。



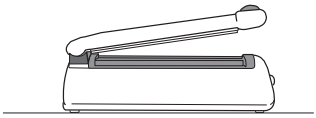
3　以上の準備を行っていただいた後、「9-1　本体の設置」（→ P.15）から順に作業を始めてください。

■ 標準ヒーター（2mm 幅）のまま使用される場合はここから作業をはじめてください。

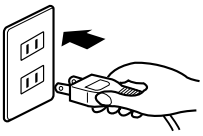
9-1　本体の設置

製品本体を水平な面を持つ適切な作業台の上に設置してください。

⚠ 注意 電源コードに衝撃がかからない場所に設置してください。ポリシーラーは軽量ですので、コードに足などが引っかかると、製品ごと落下する恐れがあります。



9-2　電源コードの接続



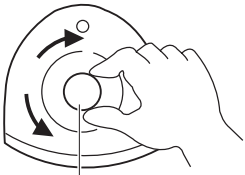
電源コードの電源プラグを「1　仕様」(→ P.5) に記載している電圧・電力が確保できるコンセントに確実に根元まで差し込んでください。

⚠ 警告　規定の容量に合わない場合、火災などの危険があります。

9-3　タイマーでシール条件を設定する

タイマーで加熱時間を設定します。袋（フィルム）の材質、厚さなどにより設定値は変わりますので、袋（フィルム）を変えられた時はその都度、設定してください。

■ 加熱時間の設定



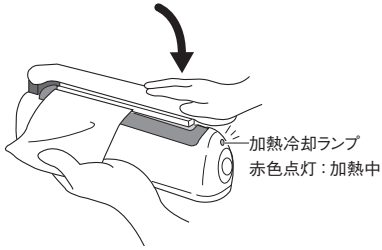
加熱時間調整ツマミ

加熱時間調整ツマミを回して設定します。目盛を大きくすると加熱時間が長くなります。
（0.1 ～ 1.6 秒の範囲）
使用される袋（フィルム）の材質により加熱時間は異なります。
シールができる最短の時間で設定してください。作業速度が上がり、部品の無駄な消耗を抑えます。

⚠ 警告　加熱目盛を大きくして“正しい使い方”の「9-5 冷却時間をとる」で説明する冷却時間をとらないで連続使用すると、火災などの危険があります。

9-4　袋（フィルム）をセットし、シールする

シール部に袋（フィルム）をのせ、圧着レバーを押し下げます。押し下げている途中でマイクロスイッチが ON になり、加熱冷却ランプが赤色に点灯します。



【圧着レバーを押し下げるときの注意点】
圧着レバーを押し下げると、マイクロスイッチが ON になりカチッと音がします。マイクロスイッチが ON になる位置よりもさらに下のレバーが止まる位置まで少し強く押し下げてください。

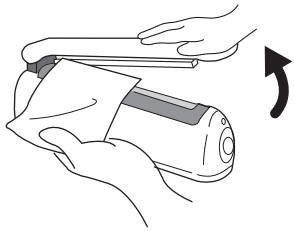
注！ この時、袋（フィルム）がピンと張られた状態でないとシール線の上にシワができますので注意してください。

9-5　冷却時間をとる

加熱が終了すると加熱冷却ランプが青色に点灯します。

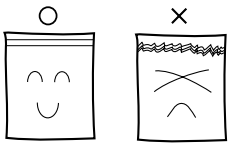
MEMO 青色の点灯時間（冷却時間）は、設定した加熱時間の２倍の時間になります。

加熱冷却ランプの青色が消灯し、ピッとブザーが鳴ると冷却終了です。圧着レバーを上げてください。



9-6　シールのできあがり

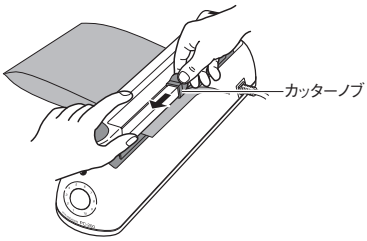
加熱・冷却終了後、圧着レバーを上げれば、シール完了です。うまくシールができていない場合は再度、加熱の設定や圧着レバーを押さえる力を調整してください。



MEMO ポリシーラーの加圧力は、手で圧着レバーを押さえる力の強弱で調整します。

9-7　PC-200 、PC-300 のカッター操作方法

PC-200 、PC-300 は正しい使い方の **9-1** ～ **9-5** までの操作の後（**9-5** の操作の途中でも構いません）圧着レバーを押さえたままの状態でカッターノブをスライドさせて袋（フィルム）をカットしてください。
加熱冷却ランプの青色が消灯し、ピッとブザーが鳴ると冷却終了です。圧着レバーを上げてください。

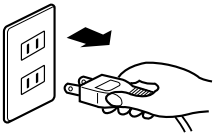


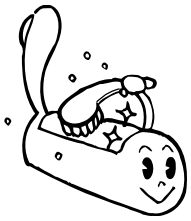
⚠ 注意　カッター使用後は、カッターノブを圧着レバーの支点側へ戻した状態にセットしてください。また、不用意に圧着レバーを上へ持ち上げないようにしてください。

MEMO　電源プラグを抜いておくか、加熱目盛を 1 にしておけば同じ操作で袋（フィルム）のカット作業だけを行えます。

9-8　作業終了後の点検

作業を終了する時や長時間使用されない時は電源プラグをコンセントから抜いてください。
作業が終了したら、ヒーターや、フローガラスシートなどの消耗部品に汚れや破損がないか点検してください。





汚れがある場合は清掃を行ってください。
破損がある場合は、取扱説明書に記載されている「10　消耗部品の交換方法」（→ P.19）をよくお読みいただき、部品の交換を行ってください。

10　消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。
以下の「消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

⚠ 警告　消耗部品の交換やメンテナンスの時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。電源プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

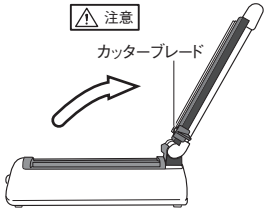
⚠ 警告　取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。

⚠ 警告　消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。

必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

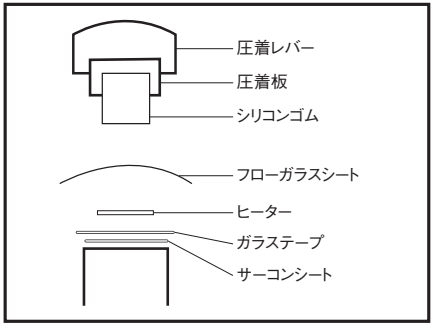
MEMO　部品交換をする時は、圧着レバーを上に持ち上げると作業が行いやすくなります。右イラストのように圧着レバーを上に持ち上げてください。

⚠ 警告　PC-200 、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃で指などを切る危険性がありますので充分に注意して作業を行ってください。



シール部の構造

シール部は下図の部品から構成されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。

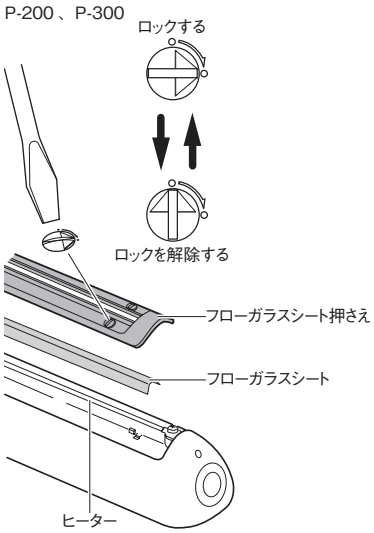


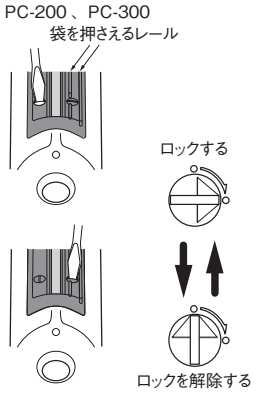
10-1　フローガラスシートの交換

【必 要 物】　マイナスドライバー
【交換の目安】フローガラスシートが破れた、
シールが汚い等
フローガラスシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

1　フローガラスシート押さえロックを 4 ケ所（P-300 、PC-300 は 6 ケ所）ともマイナスドライバーで反時計回りに 90°回します。フローガラスシート押さえが外せるようになります。
2　傷んだフローガラスシートを取り外します。
3　ヒーターが中央になるようにフローガラスシートをヒーター部に載せます。
4　フローガラスシート押さえを上から載せてセットし、フローガラスシート押さえロックを 4 ケ所（P-300 、PC-300 は 6 ケ所）とも時計回りに 90°回して固定します。

⚠ 注意　PC-200 、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃に充分に注意して作業を行ってください。





10-2　ヒーターの交換

【必 要 物】　プラスドライバー、マイナスドライバー

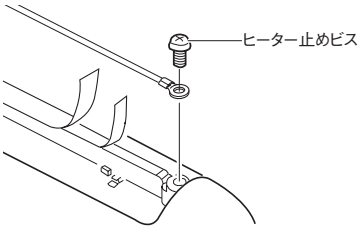
【交換の目安】ヒーターが切れた、凸凹が発生した、シールが汚い等

ヒーターは単品販売、補修部品セット販売しています。

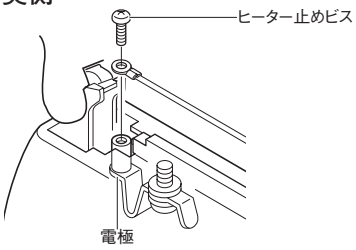
1　「10-1　フローガラスシートの交換」（→ P.20）を参照して、フローガラスシートを取り除いてください。
2　ヒーター止めビスをプラスドライバーで緩めてヒーターを外します。
3　ヒーターの一方を手前側の電極に仮止めし、次にもう片一方のヒーターの端を奥側の電極にヒーター止めビスで固定してから、仮止めしておいた手前側のビスを確実に電極からヒーターが浮かないよう固定してください。
4　「10-1　フローガラスシートの交換」（→ P.20）を参照して、フローガラスシートをセットし、フローガラスシート押さえを上から載せて、フローガラスシート押さえロックを 4 または 6 ケ所とも時計回りに 90°回して固定します。

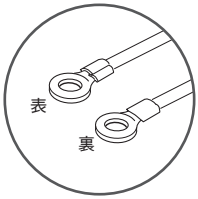
⚠ 注意　右イラストを参考に、ヒーターの表裏に注意して正しく取り付けてください。ヒーターの表裏を間違えるとガラステープ、サーコンシートを傷め、ショートを起こす危険性があります。

手前側



奥側





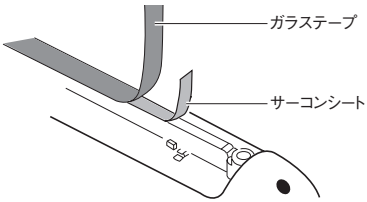
表を上にして取り付けてください。

10-3　ガラステープ、サーコンシートの交換

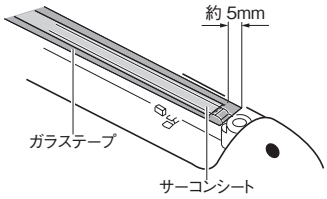
【必 要 物】　マイナスドライバー、はさみ
【交換の目安】ヒーターがよく切れる、シールが汚い等

ガラステープ、サーコンシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

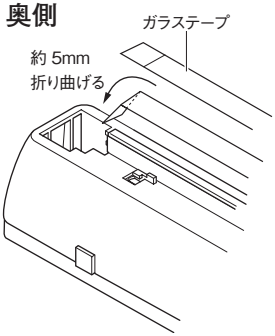
1　「10-1　フローガラスシートの交換」（→ P.20）を参照して、フローガラスシートを取り除いてください。
2　「10-2　ヒーターの交換」（→ P.21）を参照して、ヒーターを外してください。
3　ヒーター下側のガラステープとサーコンシートをきれいにはがしてください。



手前側



奥側

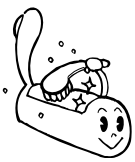


取り付けの時

4　サーコンシートはフレームの長さに合わせて貼り付けます。（1枚）
5　ガラステープはサーコンシートの上に重ねて貼り付けます。両サイドともシール部の長さより約 5mm ずつ長めにガラステープをカットし、奥側はフレームに沿って下側へ折り曲げて貼り付けてください。
6　ヒーター、フローガラスシートを取り付けてください。

注！　古いガラステープ、サーコンシートの粘着のりが残っている上に新しいガラステープ、サーコンシートを貼るとシールに悪影響が起こります。よく粘着のりを落としてから新しいものを貼り付けてください。

注！　ガラステープ交換の際に、サーコンシートのシール受け板への貼り付け粘着力が低下していましたらガラステープとともにサーコンシートも交換してください。

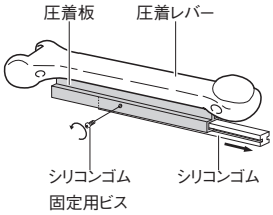


10-4　シリコンゴムの交換

【必 要 物】　小さなプラスドライバー
【交換の目安】シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売、補修部品セットで販売しています。

1　圧着板横のシリコンゴムを止めている固定用ビスをプラスドライバーで緩めます。
2　圧着板からシリコンゴムを抜き取ります。
3　取り付けの時は、シリコンゴムを圧着板のレールに沿って端から順に押し込んでください。
4　1で緩めた圧着板横の固定用ビスをプラスドライバーで締めてシリコンゴムを固定します。



11　PC-200 、PC-300 専用部品の交換方法

以下で説明する部品は、PC-200 、PC-300 の専用部品です。

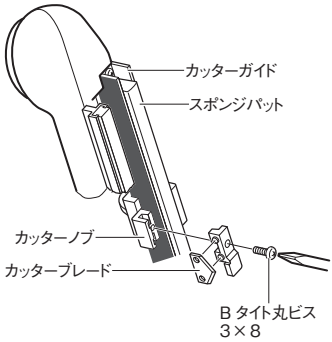
⚠ 注意 カッターの刃で指などを切る危険性がありますので充分に注意をしながら交換作業を行ってください。

11-1　カッターブレードの交換

【必 要 物】　小さなプラスドライバー
【交換の目安】カッターの切れが悪い等

カッターブレードは単品販売しています。

1　圧着レバーを上へ持ち上げます。カッターノブ下側のカッターブレードを固定しているビス（Bタイト丸ビス３×８）をプラスドライバーで緩めます。
2　カッターノブからカッターブレードをとります。
3　取り付けの時は、カッターブレードの２つの穴とカッターノブの突起部を合わせてセットしてBタイト丸ビス３×８を締め付け固定してください。



11-2　スポンジパットの交換

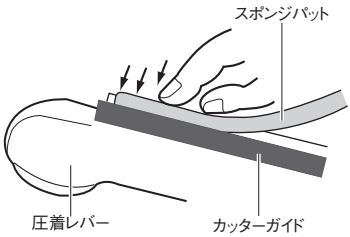
⚠ 注意　より安全に作業を行うにはスポンジパットを交換される時は、カッターブレードを取り外してから行ってください。

【必 要 物】　小さなプラスドライバー

【交換の目安】カッター作業の時、袋（フィルム）がスポンジパットとフローガラスシート押さえで挟めない、ずれる等

スポンジパットは単品販売しています。

1　「11-1　カッターブレードの交換」（→ P.24）を参照して、カッターブレードを取り外してください。
2　傷んだスポンジパットをカッターガイドから取り外してください。
3　新しいスポンジパットを端から順にカッターガイドに取り付けてください。
4　1で外したカッターブレードを取り付けてください。



MEMO　スポンジパットは、両サイドの使用が可能です。使用していた側面が傷んだ場合、差し込み方向を変えてセットすればもう一度お使いいただくことができます。

12　主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告　部品交換を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

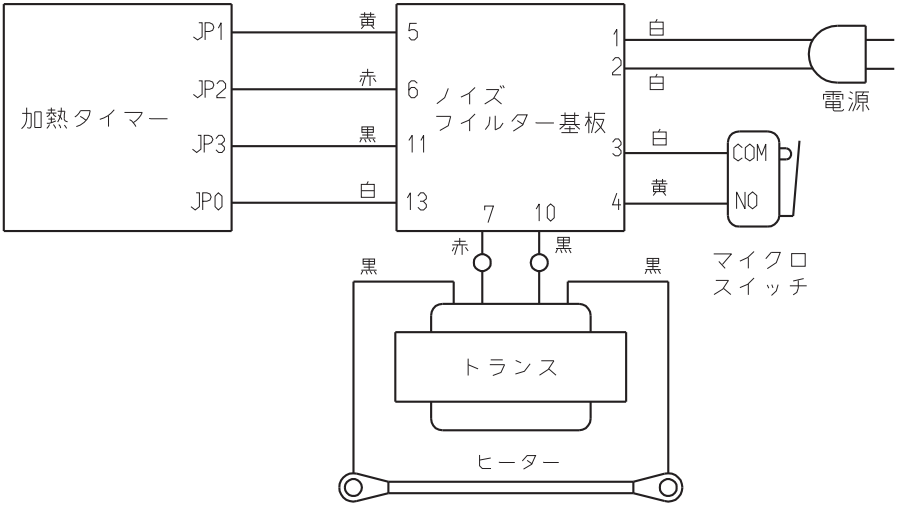
技術サービス（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
圧着レバーを押さえても全くシールができない	電源コンセントに電気が来ていますか	作業場の電源に電気が来ているか確認してください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	電源プラグが破損していませんか	※電源コードまたは電源プラグを交換してください
	電源コードが断線していませんか	
加熱冷却ランプは赤色に点灯しているが、ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒線を確実に取り付けてください
	――――	※タイマー内部のトライアックの故障が考えられますので交換が必要です

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

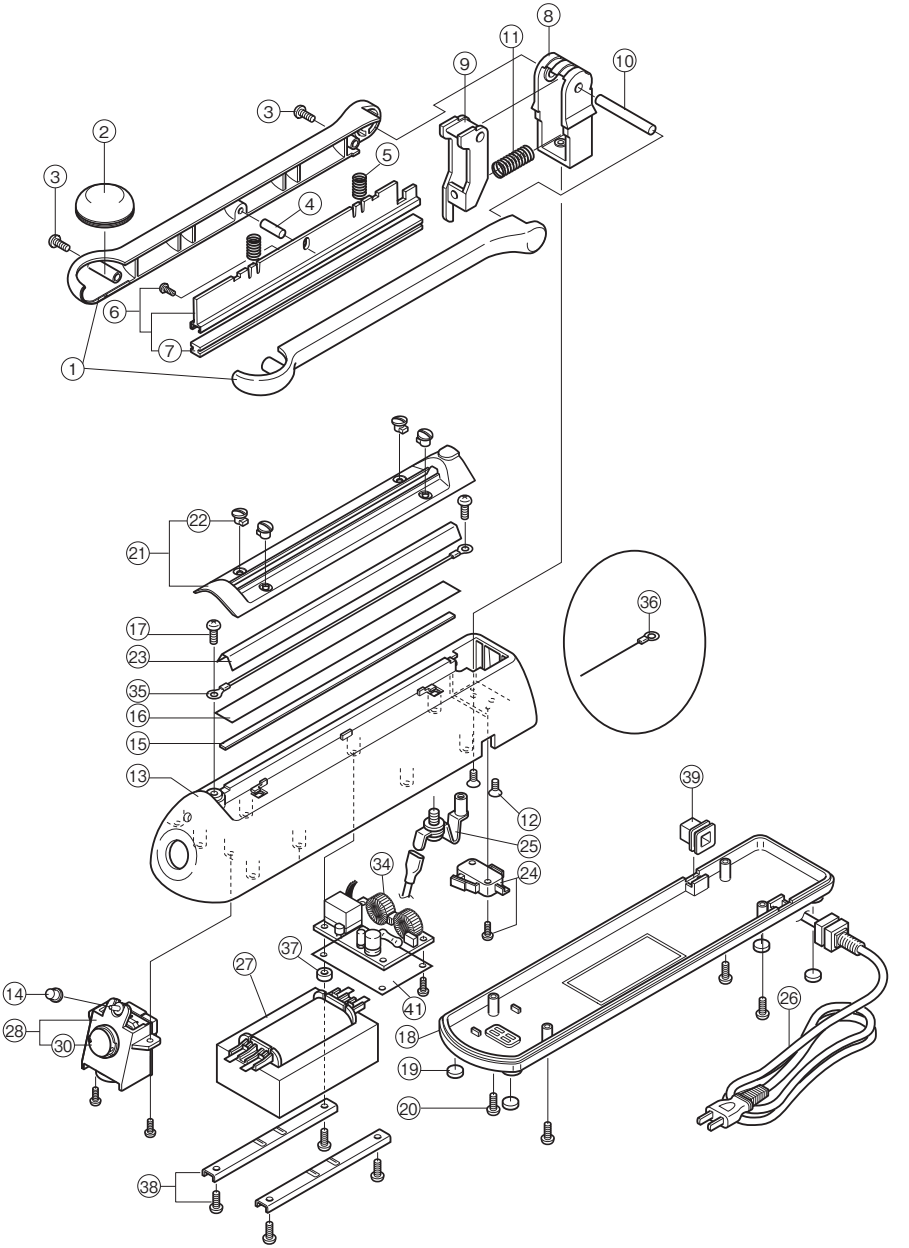
このような時は	ここを確認してください	対処方法
ヒーターが切れやすい	加熱目盛を上げすぎていませんか	シールができる最短の加熱時間に設定してください
	加熱冷却ランプの赤色が点灯中や、青色が消灯する前に圧着レバーを上げていませんか （冷却時間が短すぎませんか）	加熱冷却ランプの青色が消灯し、ピッとブザーが鳴ってから圧着レバーを上げてください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを交換してください
シールがきれいにできない	圧着レバーやフレームが熱くなっていませんか （加熱時間が変化しなくても圧着レバーやフレームの温度が上昇すると袋（フィルム）が溶け出すことがあります）	圧着レバー、フレームが冷めるのを待ち、作業間隔を長めにしてご使用ください
	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムが破損していませんか	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムを交換してください
	加熱冷却ランプの赤色が点灯中や、青色が消灯する前に圧着レバーを上げていませんか （冷却時間が短すぎませんか）	加熱冷却ランプの青色が消灯し、ピッとブザーが鳴ってから圧着レバーを上げてください
加熱冷却ランプが青色に点灯もしくは消灯している時にヒーター 、フローガラスシートが焼けてしまう	――――――	※タイマーの故障が考えられますので交換が必要です
ブザーが鳴り続ける	シール終了後、圧着レバーを下げたままの状態になっていませんか	圧着レバーを上げてください ※圧着レバーを上げても、ブザーが鳴り止まない場合は、マイクロスイッチの故障が考えられますので交換が必要です ⚠ 警告 マイクロスイッチの故障が疑われる場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください 圧着レバーを下げなくても、電源プラグを差し込むだけですぐに加熱が開始し、大変危険です

13　電気回路図


加熱タイマー
JP1
JP2
JP3
JP0
黄
赤
黒
白
5
6
11
13
ノイズ
フィルター基板
1
2
3
4
白
白
白
黄
電源
COM
NO
マイクロ
スイッチ
7
10
赤
黒
黒
黒
トランス
ヒーター

分解図・部品表

部品をご注文していただく時は、次ページからの
分解図・部品表をご覧いただき、
部品名称、
部品の品番
を検索してお買い上げの販売店へお伝えください。
同時に、分解図・部品表の右上の製品名称と
製品（商品）コード：例 01101E　もお伝えいただければ、より確実です。

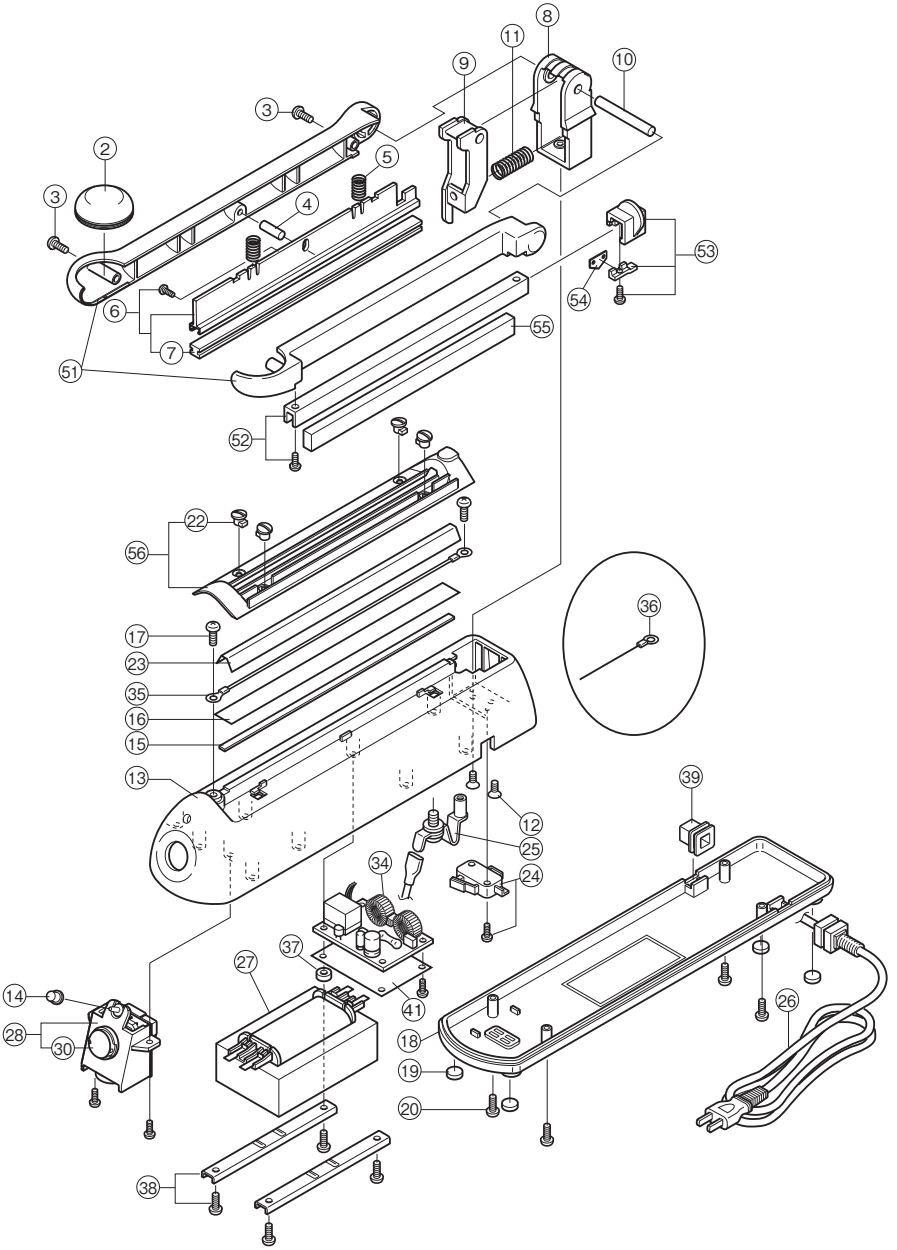

1
2
3
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
30
34
35
36
37
38
39
41

●発注の際に下記表の品番と品名を明示ください。
●共；のマークは、P,PC シリーズ共通の部品です。

番号	品番		部品名	販売単位
①～⑥	19110B		レバーセット	1 セット
①、③	18887B		レバー R,L	1 セット
②	19120		レバーノブ	1 個
③	19180		B タイトナベビス 4 × 16	-
④	18200		センターピン　φ 5 × 14	1 個
⑤	110400B		圧着スプリング	1 組 2 個
⑥	110500B		圧着板ゴム付	1 セット
⑦	17500		シリコンゴム 210L	1 本
⑧～⑫	19100B		レバー受けセット	1 セット
⑧	19130		レバー受け	1 個
⑨	18100B		スイッチレバー	1 個
⑩	17900		支点ピン　φ 6 × 43	1 個
⑪	18883		復帰スプリング（SUS）	1 個
⑫	19170		B1 タッピング 4 × 12	-
⑬、⑭	18885		フレームセット	1 セット
⑭	18886B	共	P 用ランプカバー（透明）	1 個
⑰	18881		SUS+ ナベビス 4 × 6	-
⑱～⑳	18300		底板セット	1 セット
⑲	110800	共	P 用　ゴム足	1 組 4 個
⑳	19210	共	S タイト (+) ナベビス 4 × 16	-
㉑	18800		フローガラスシート押さえセット	1 セット
㉒	18860	共	P 用　フローガラスシート押さえロック	1 組 4 個
㉕	18820	共	電極セット	1 セット
㉖	18740	共	P 用　電源コード	1 本
㉗	18870		トランス (100V)	1 個
㉘	18700B	共	P 用　タイマー ASSY(100V)	1 個
㉚	18730B	共	P 用　タイマーツマミ	1 個
㉞、㉖	19160B		P-200 ノイズフィルターセット (100V)	1 個
㉗	110100		基板押さえゴムカラー	1 個
㉘	110120		トランス押さえ金具（ビス付）	1 組 2 個
㉙	110110	共	コード穴プラグ	1 個
㊶	133427		ノイズフィルター絶縁シート	1 枚

消耗部品

番号	品番		部品名	販売単位
⑮	15005		サーコンシート 6 × 220	1 組 2 本
⑯	39411	共	ガラステープ 13 × 5m	5m 巻
⑯	39412	共	ガラステープ 13 × 10m	10m 巻
㉓	15006B		PS-210/P-200 フローガラスシート	1 組 10 枚
㉔	17700	共	P 用マイクロスイッチ（ビス付）	1 個
㉟	59001		ヒーター　P-200-2	1 組 10 本
㊱	59002		溶断ヒーター　P-200	1 組 10 本

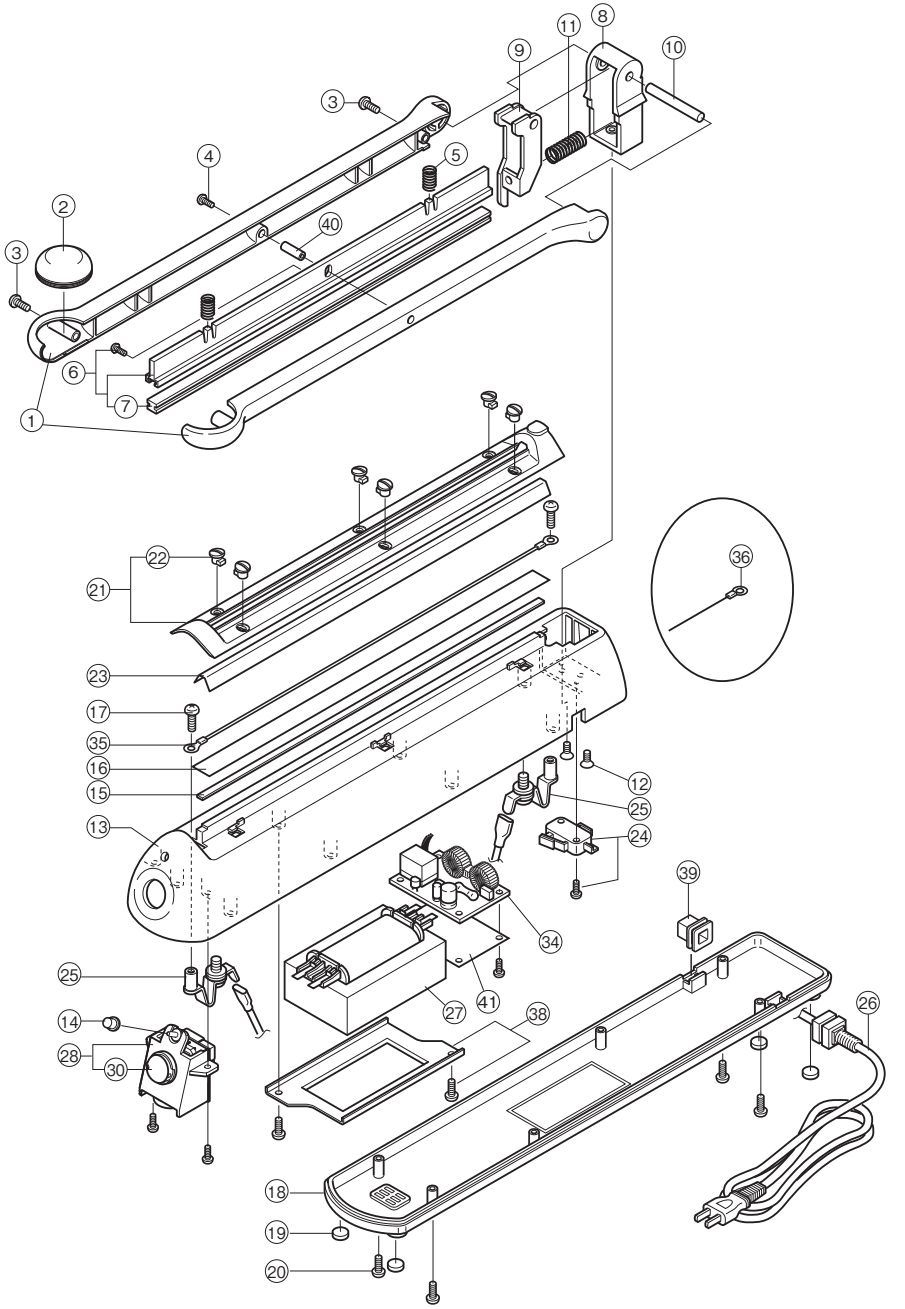

8
11
9
10
3
2
5
3
4
53
54
6
55
7
51
52
22
56
36
17
23
35
16
15
13
39
12
25
34
24
37
27
14
41
26
28
30
18
19
20
38

●発注の際に下記表の品番と品名を明示ください。
●共；のマークは、P,PC シリーズ共通の部品です。

番号	品番		部品名	販売単位
②-⑦、㊶-㊺	19150B		レバーセット	1 セット
㊶	19140B		レバー R,L	1 セット
②	19120		レバーノブ	1 個
③	19180		B タイトナベビス 4 × 16	-
④	18200		センターピン　φ 5 × 14	1 個
⑤	110400B		圧着スプリング゛	1 組 2 個
⑥	110500B		圧着板ゴム付	1 セット
⑦	17500		シリコンゴム 210L	1 本
⑧~⑫	19100B		レバー受けセット	1 セット
⑧	19130		レバー受け	1 個
⑨	18100B		スイッチレバー	1 個
⑩	17900		支点ピン　φ 6 × 43	1 個
⑪	18883		復帰スプリング（SUS）	1 個
⑫	-		B1 タッピング゛ 4 × 12	-
⑬、⑭	18885		フレームセット	1 セット
⑭	18886B	共	P 用ランプカバー（透明）	1 個
⑰	18881		SUS+ ナベビス 4 × 6	-
⑱~⑳	18300		底板セット	1 セット
⑲	110800	共	P 用　ゴム足	1 組 4 個
⑳	-	共	S タイト (+) ナベビス 4 × 16	-
㉒	18860	共	P 用　フローガラスシート押さえロック	1 組 4 個
㉕	18820	共	電極セット	1 セット
㉖	18740	共	P 用　電源コード	1 本
㉗	18870		トランス (100V)	1 個
㉘	18700B	共	P 用　タイマー ASSY(100V)	1 個
㉚	18730B	共	P 用　タイマーツマミ	1 個
㉞、㉖	19160B		P-200 ノイズフィルターセット (100V)	1 個
㉗	110100		基板押さえゴムカラー	1 個
㉘	110120		トランス押さえ金具（ビス付）	1 組 2 個
㉙	110110	共	コード穴プラグ	1 個
㊶	133427		ノイズフィルター絶縁シート	1 枚
㊷	110600		カッターガイド	1 個
㊸	110700		PC 用カッターノブ	1 個
㊹	17800		PC 用カッターブレード	1 枚
㊺	18000		PC-200 スポンジパッド	1 本
㊻	18840		フローガラスシートセット	1 セット

消耗部品

番号	品番		部品名	販売単位
⑮	15005		サーコンシート 6 × 220	1 組 2 本
⑯	39411	共	ガラステープ 13 × 5m	5m 巻
⑯	39412	共	ガラステープ 13 × 10m	10m 巻
㉓	15006B		PS-210/P-200 フローガラスシート	1 組 10 枚
㉔	17700	共	P 用マイクロスイッチ（ビス付）	1 個
㉟	59001		ヒーター　P-200-2	1 組 10 本
㊱	59002		溶断ヒーター　P-200	1 組 10 本


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
30
34
35
36
38
39
40
41

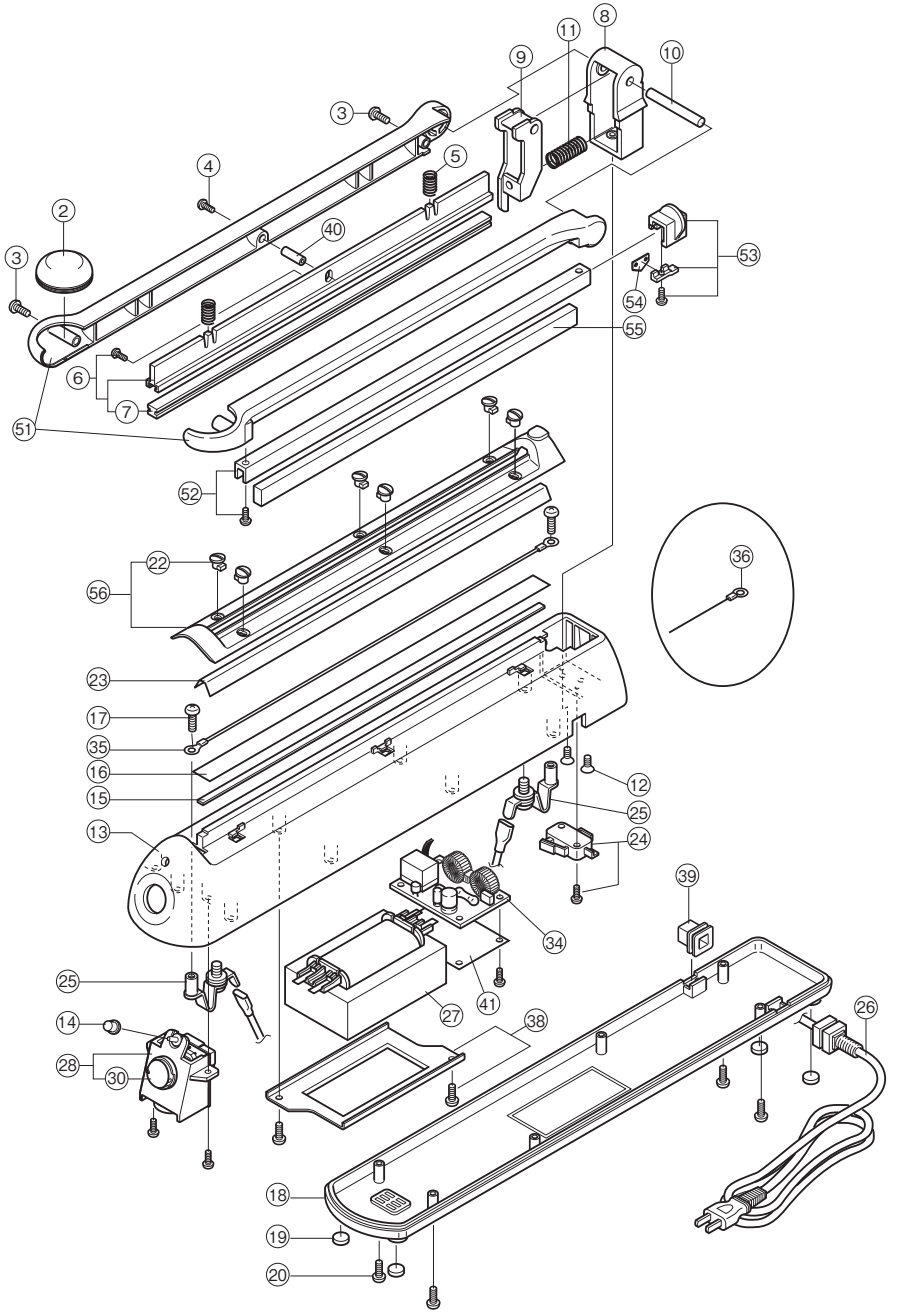
P-300 部品表

●発注の際に下記表の品番と品名を明示ください。
●共；のマークは、P,PC シリーズ共通の部品です。

番号	品番		部品名	販売単位
①～⑥	130106		レバーセット	1 セット
①、③	130100		レバー R,L	1 セット
②	130200		レバーノブ	1 個
③	-		S タイトナベビス 5 × 16	-
④	-		S タイトナベビス 4 × 25	1 個
⑤	130500		圧着スプリング	1 組 2 個
⑥	17040		300 圧着板ゴム付	1 セット
⑦	17400		シリコンゴム 9.5 × 310	1 本
⑧～⑫	130812		レバー受けセット	1 セット
⑧	130800		レバー受け	1 個
⑨	130900		スイッチレバー	1 個
⑩	131000		支点ピン　φ 8 × 55	1 個
⑪	131100		復帰スプリング（SUS）	1 個
⑫	-		サラビス 4 × 12	-
⑬、⑭	131314B		フレームセット	1 セット
⑭	18886B	共	P 用ランプカバー（透明）	1 個
⑰	-		SUS ナベビス 4 × 6	-
⑱～⑳	131820		底板セット	1 セット
⑲	110800	共	P 用　ゴム足	1 組 4 個
⑳	-	共	S タイト (+) ナベビス 4 × 16	-
㉑	132100		フローガラスシート押さえセット	1 セット
㉒	18860	共	P 用　フローガラスシート押さえロック	1 組 4 個
㉕	132510	共	電極セット	1 セット
㉖	18740	共	P 用　電源コード	1 本
㉗	132700		トランス (100V)	1 個
㉘	18700B	共	P 用　タイマー ASSY(100V)	1 個
㉚	18730B	共	P 用　タイマーツマミ	1 個
㉞、㉖	133426B		P-300 ノイズフィルターセット (100V)	1 個
㊳	136010		トランス押さえ（ビス付）	1 個
㊴	110110	共	コード穴プラグ	1 個
㊵	134000		圧着板スペーサーφ 4 × 12	1 個
㊶	133427		ノイズフィルター絶縁シート	1 枚

消耗部品

番号	品番		部品名	販売単位
⑮	17005		サーコンシート 6 × 320	1 組 2 本
⑯	39411	共	ガラステープ 13 × 5m	5m 巻
⑯	39412	共	ガラステープ 13 × 10m	10m 巻
㉓	17110B		P-300/PS-310 フローガラスシート	1 組 10 枚
㉔	17700	共	P 用マイクロスイッチ（ビス付）	1 個
㉟	59003		ヒーター　P-300-2	1 組 10 本
㊱	59004		溶断ヒーター　P-300	1 組 10 本


8
11
9
10
3
4
5
2
40
3
53
54
55
6
7
51
52
22
56
36
23
17
35
16
15
13
12
25
24
39
34
25
41
27
14
38
26
28
30
18
19
20

●発注の際に下記表の品番と品名を明示ください。
●共；のマークは、P,PC シリーズ共通の部品です。

番号	品番		部品名	販売単位
②-⑦、㊵、㊶-㊺	135155		レバーセット	1 セット
㊶	135100		レバー R,L	1 セット
②	130200		レバーノブ	1 個
③	-		S タイトナベビス 5 × 16	-
④	-		S タイトナベビス 4 × 25	1 個
⑤	130500		圧着スプリング	1 組 2 個
⑥	17040		300 圧着板ゴム付	1 本
⑦	17400		シリコンゴム 9.5 × 310	1 本
⑧~⑫	130812		レバー受けセット	1 セット
⑧	130800		レバー受け	1 個
⑨	130900		スイッチレバー	1 個
⑩	131000		支点ピン　φ 8 × 55	1 本
⑪	131100		復帰スプリング゛(SUS)	1 個
⑫	-		サラビス゛4 × 12	-
⑬、⑭	131314B		フレームセット	1 セット
⑭	18886B	共	P 用ランプカバー（透明）	1 個
⑰	-		SUS ナベビス 4 × 6	-
⑱~⑳	131820		底板セット	1 セット
⑲	110800	共	P 用　ゴム足	1 組 4 個
⑳	-	共	S タイト (+) ナベビス 4 × 16	-
㉒	18860	共	P 用　フローガラスシート押さえロック	1 組 4 個
㉕	132510	共	電極セット	1 組 2 個
㉖	18740	共	P 用　電源コード	1 本
㉗	132700		トランス (100V)	1 個
㉘	18700B	共	P 用　タイマー ASSY(100V)	1 セット
㉚	18730B	共	P 用　タイマーツマミ	1 個
㉞、㉖	133426B		P-300 ノイズフィルターセット (100V)	1 個
㊳	136010		トランス押さえ（ビス付）	1 個
㊴	110110	共	コード穴プラグ	1 個
㊵	134000		圧着板スペーサーφ 4 × 12	1 個
㊶	133427		ノイズフィルター絶縁シート	1 枚
㊷	135200		カッターガイド	1 個
㊸	110700		PC 用カッターノブ	1 個
㊹	17800		PC 用カッターブレード	1 枚
㊺	48300		300 スポンジパッド	1 組 2 本
㊻	135600		フローガラスシート押さえセット	1 セット

消耗部品

番号	品番		部品名	販売単位
⑮	17005		サーコンシート 6 × 320	1 組 2 本
⑯	39411	共	ガラステープ 13 × 5m	5m 巻
⑯	39412	共	ガラステープ 13 × 10m	10m 巻
㉓	17110B		P-300/PS-310 フローガラスシート	1 組 10 枚
㉔	17700	共	P 用マイクロスイッチ（ビス付）	1 個
㉟	59003		ヒーター　P-300-2	1 組 10 本
㊱	59004		溶断ヒーター　P-300	1 組 10 本

http://www.fujiimpulse.co.jp

Y5904　2018.09 第 9 改版

P/PC シリーズ取扱説明書 Ver.9.04J